

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 福岡県 】

1 実践テーマ	【 I V 】
2 実施対象者	春日市立春日東中学校 3年生 204名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 ( 保健体育科 )</p> <p>② 行事名 ( )</p> <p>③ その他 ( )</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ( )</p> <p>② その他 ( )</p>
4 目標 (ねらい)	<p>○ゴールボールを通して、オリンピック、パラリンピックの興味・関心を高める</p> <p>○ゴール型に共通する動きや特徴を学ばせる</p> <p>○基本的な投げる、取る、防ぐ、などの運動技能を高める</p>
5 取組内容	<p>○全5時間の時間を設けて授業を実施した。</p> <p>1時間目 オリエンテーション</p> <p>・体育館でパワーポイントを使って、オリンピック・パラリンピックの歴史や目的、意義について学ばせた。その際、パラリンピック教育教材の映像や画像を活用した。</p> <p>2時間目 ゴールボールに触れる</p> <p>・体育館でゴールボールの練習を行った。投げる、防ぐなどの技能習得練習を主にしながら、ルールについても学ばせた。</p> <p>・ボールはアクシオン福岡から借用し、コートは体育館のバレーボールコートと、多目的ホールにコートを作った。アイマスクは学校の備品を利用し、ゴールについてはカラーコーンとバーをつなぎ合わせた簡易ゴールを設置した。</p>



	<p>3・4時間目 試合をする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時の練習を観察し、教師が技能の習熟度を判断し、チームに偏りが無いようにグルーピングした。</li> <li>・試合は男女別にリーグ戦を実施し、審判係、実況係などを生徒に行わせ、大会形式で行った。</li> </ul>  <p>5時間目 まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書やインターネットを使って、オリンピック・パラリンピックについて調べ学習を行い、オリンピック・パラリンピックについてレポートでまとめた。</li> </ul> 
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○オリンピック、パラリンピックについての知識を身に付けることができた。</li> <li>○初めてパラリンピック競技に触れる生徒が多く、興味関心を高めることができた。</li> <li>○ゴール型に共通する、空いたスペースを攻めたり、ボールに強弱をつけたりすることで得点しやすいなどに気づくことができた。</li> </ul>
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すぐにゴールボールに触れるとゴールボールの競技の魅力を学ぶことができるが、オリンピック・パラリンピックの目的や意義について深めることができないため、パワーポイントや映像を使って、興味関心を高めた。</li> <li>・比較的容易に道具や場所が準備できるゴールボールを選択した。</li> </ul>
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健体育の授業で行う場合、評価方法を設定する必要がある。</li> <li>・年度当初にあらかじめ授業計画に組み込んでおくこと。</li> <li>・保健体育の授業として技能を高めたり、運動能力を高めたりするには時数が少なかった。(指導計画と借用期間の関係)</li> <li>・実際にゲストティーチャーとしてゴールボール選手に講演や講習を受けることができれば、さらに内容が深まったと考えられる。</li> <li>・試合に出場できる生徒が少ないので、運動量の確保ができなかった。</li> <li>・ゴールボールは基本的に学校に無いので、道具をそろえるのが困難。(借用したが期間がある)</li> <li>・専門的な知識が不足するため、ゲストティーチャーの活用が望ましい。</li> </ul>
<p>9来年度以降 の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施する場合は、年度当初にゴール型として授業計画に組み込む。またゲストティーチャーを活用する。</li> </ul>